

項目	[凡例] ◎:実証項目 ○:参考項目 △:測定項目 (△):測定項目(報告書非掲載) ◇:個別の技術ごとに調整する項目	実証対象技術 窓用後付技術									屋根・屋上用後付技術					その他		
		窓1	窓2	窓3	窓4	窓5	窓6	窓7	窓8	窓9	屋1	屋2	屋3	屋4	屋5	他1		
		窓用日射遮蔽フィルム	窓用日射遮蔽コーティング材	窓用後付複層ガラス	窓用日射遮蔽ファブリックシート	窓用高反射率/日射遮蔽ブラインド	窓用日射遮蔽網戸	窓用日射遮蔽スクリーン	窓用日射遮蔽レースカーテン	窓用後付日除け建材	屋根・屋上用高反射率塗料	屋根・屋上用高反射率防水仕上塗料	屋根・屋上用高反射率防水シート	屋根用高反射率瓦	屋根・屋上用保水性建材	開口部用後付建材		
熱・光学性能	遮へい係数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎							◎	◇
	熱貫流率	◎	◎	◎	◎	◎	◎										◇	
	可視光線透過率	○	○	○	△	△	△		△	△							○	◇
	可視光線反射率																◎	◇
	日射透過率	○	○	○	△	△	△	◇	△	△	◎	◎					◎	◇
	日射反射率	○	○	○	△	△	△	◎(内/外)	△	△	◎(内/外)	◎(内/外)					◎	◇
	明度							◎(内/外)			◎(内/外)	◎(内/外)						
	垂直放射率	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)	(△)				(△)							
	修正放射率(長波放射率)							◎	△	△	◎	◎						
	※耐候性試験・屋外暴露試験との関係		前	後	前	後	—	前	後	—	—	—	前	後	前	後	—	前
基本性能 (保水性建材の熱・水分・湿気物性)	保水性																◎	◎
	吸水性																◎	◎
	蒸発性																○	○
	熱伝導率(絶乾・湿潤の2水準)																○	○
	日射反射率(絶乾・湿潤の2水準)																○	○
	比熱																○	○
	※耐候性試験・屋外暴露試験との関係																前	後
数値計算	冷房負荷低減効果(8月)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	冷房負荷低減効果(6~9月)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	室温上昇抑制効果(自然室温・体感温度)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	屋根(屋上)表面温度低下量																	
	昼間の対流顕熱低減効果(夏季1ヶ月)																	
	昼間の対流顕熱低減効果(夏季6~9月)																	
	夜間の対流顕熱低減効果(夏季1ヶ月)																	
	夜間の対流顕熱低減効果(夏季6~9月)																	
	暖房負荷低減効果(2月)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	暖房負荷低減効果(11~4月)																	
	冷房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	暖房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	冷暖房負荷低減効果(期間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	冷暖房負荷低減効果(年間空調)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	対流顕熱低減効果(設定期間中)																	
	対象建物(※2)		住	オ	住	オ	住	オ	住	オ	住	オ	住	オ	住	オ	工(GW)	工(GW)
対象建物の対象部位(※3)		p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	p	a	
環境負荷・維持管理等性能	性能劣化の把握(促進耐候性試験)		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◎		◇	
	性能劣化の把握(屋外暴露試験)																	
	付着性試験																	
	露点温度																	

※1:保水性建材の対策効果の数値計算は、建物内の空調負荷低減を考慮しないものとして実施する(対象のモデルは、建物の屋上面とする)。
 ※2:対象建物の凡例:住;戸建て住宅(木造)、オ;オフィス、工(GW);工場モデル(屋根断熱材:グラスウール)、工(XPS);工場モデル(屋根断熱材:押出法ポリスチレンフォーム保温材)
 ※3:対象建物の対象部位凡例:p;1部分を対象として計算、a;建築物全体又はフロア全体を対象として計算